

令和6年度 第2回 サービスコンテスト 開催

～次世代のプロフェッショナルを目指して～

ホテ短通信

HOTETAN

発行所 鹿児島ホテル短期大学校
 発行責任 KHC企画広報部
 編集 福島 智樹・大庭 穂村 近藤
 ホテ短アドレス
<https://hotetan.ac.jp/>
 所在地
 〒892-0846
 鹿児島市加治町4番25号
 Tel. 099-239-2601

夢と希望をかかえる場所 未来につながる二刀流



十一月十五日(金)、第二回サービスコンテストを学内にて開催しました。六月に行われた「パンケットサービスコンテスト」では、一、二年生混合チームでサービスの統一性を競いました。今回は、接客技術や言葉遣い、外国語(一年生は英語、二年生は英語・韓国語)での接客力等、プロフェッショナルとしての自覚と自信を高める機会を作り、現場で役立つスキルの向上を図ることをテーマに個人戦を実施しました。動画提出による一次選考、二次の実技選考を経て、八名の選手が本年度の王冠三級実技試験課題ランチャムサービスに準じて、お客様のお迎えから次のお客様のためのテーブルセッティングまでの一連のサービスを八分間で競いました。最優秀賞の学生は来春二月に開催されるサービスコンクール全国大会に出場します。

笑顔でお客様を迎えるサービスの大切さ



最優秀賞
【2年生の部】

二年 時田 瑠璃 さん
(鹿児島城西高校卒)
 第二回レストランサービスコンテストで最優秀賞をいただきました。今回は検定等の行事が重なり昨年より本格的な練習はできませんでしたが、その分、訓練先で実際にお客様に対応する中でサービスの仕方や笑顔等大切にしていることを復習しながら練習しました。決勝の日審査員の方が当日まで知らされない状況ですごく不安でしたが、実際にいらしたのが高校でホテル・レストランサービスを教えてくださった先生で、安心感と失敗でき



ないという緊張感があったと思います。サービスでは、笑顔と姿勢、お客様役が学生だからこそ実際のお客様をイメージして話しかけることを意識しました。昨年は入賞という結果で終わり、今年も自分では気になる点もありましたが、今までの成果が発揮できてよかったです。二月に東京で行われるコンテストでは想像以上の実力を持つた方々ばかりだと思うので、実技・学科とも

に精一杯頑張りたいと思います。

受賞の喜びと感謝の気持ち



最優秀賞
【1年生の部】

一年 牧迫 莉世 さん
(れいめい高校卒)
 SHIROYAMA SHIRO

今回、サービスコンテストで最優秀賞をいただきました。本番では、緊張して顔が赤くなったり、セリフを噛んでしまったりといつもどおりにできないこともありました。サービスは練習どおりにできました。このコンテスト当日まで、授業や放課後の時間を使って練習を進めてきました。決勝に進むことが目標だったのですが、最優秀賞として名前が呼ばれた時は本当に驚きました。嬉しい気持ちもありますが、いつも練習に付き合ってくれたクラスメイトへの感謝の気持ちが一番大きいです。これから、フルーツのカットや肉料理のデコパージュ等、初めて経験することに加えて、学科試験もあります。日々の訓練やほかの資格取得に向けての勉強もあり両立できるか心配です。

笑顔を意識したサービスができました



優秀賞



二年 富永 空瑠 さん
(伊佐農林高校卒)
 KUMAHARA Kan

昨年のサービスコンテストは、予選を通過しましたが、本選当日に体調を崩して出場できませんでした。とても悔しくてしばらく落ち込みました。体調管理が大切で、食事の自炊を心掛けるようになり、自炊のメニューを工夫しました。今回のサービスコンテストでは、日頃訓練で行っていることを活かしながら、笑顔で大切にサー

尊敬する仲間と共に



優秀賞



二年 柳 幸奈 さん
(鹿児島城西高校卒)
 YANAGISAWA Rina

今回のサービスコンテストで優秀賞に選ばれたのは、十月に行われたHRSの実技試験の内容を英語と韓国語で行うということでした。昨年からこのサービスにはとても苦手意識がありました。HRSではうまくいかなかったけど、自分では選べないだろうと思いついて、取り組んできたため、まさかの決勝進出で驚き

配ですが、精一杯頑張りたいです。私が受賞してよかったのかと不安な気持ちもありますが、自信を持って二月にあるHRSのコンテストに行くために、それまでできることに最善を尽くしたいです。今回はこのような賞をいただき、本当にありがとうございました。

ビスを行うよう心掛けました。応援してくれたクラスメイトにも感謝の気持ちでいっぱいです。ホテ短で学べる日もあとわずかですが、いろいろなことを吸収しながら今後も充実した生活を送れるよう努力していきたいと思っています。

「レストランサービス技能検定(HRS)」ホテルHやレストラン(R)等の料飲サービス(S)業界で働くスタッフの料飲サービスの知識と技術が身に付いていることを証明する料飲サービス唯一の国家検定。学科試験及び実技試験の合格者は「レストランサービス技能士」としてサービス業界で活躍しています。



ました。予選でも緊張しましたが、本選ではもっと緊張して手汗が止まらなかつたです。私は昨年の様々なコンクールで、最後まで残ることがない上に、普段の訓練がフロント担当というところもあり、経験の差が大きかったのですが尊敬する二人と一緒に決勝に出場できたことが何よりも嬉しく、誇りに思います。私にとっては貴重な経験と楽しい思い出に残るサービスコンテストになりました。本当にありがとうございました。今度もサービスの基本を磨き続けたいと思います。東京に行く二人を応援しています。

「デクパージュ(仏語 découpage)」レストラン等でお客様の前で肉や魚、果物等を切り分けるサービス。ただ料理を切り分けるだけでなく、食事の場を華やかに盛り上げる役目を果たします。



私にとってこのサービスコンテストは難しかったからこそ成長することができたと思います。一番苦戦したのが英語です。ひたすら声に出して覚えました。今後、インバウンドのお客様に接客する機会があれば、英語での接客を頑張りたいです。ホテ短の仲間と練習していく中でアドバイスをもらったり、お互いを高め合ったりすることができました。サービスは、グラスの位置、ナイフやフォークを置く順番、手の位置等、細かいところまで気を付けることを意識しました。皆が見ている前でサービスするのはとても緊張しましたが、笑顔で接客することを心がけました。訓練先ではフレンチサービスを経験が少ない中、優秀賞を取れたことで、

一年江口 結萌 さま
（日章学園高校卒）
訓練先鹿兒島女子ホテル
日本料理 七彩



優秀賞

英語による接客の苦労と成果

今回のサービスコンテストで優秀賞をいただくことができました。個人戦で予選は二人ずつ、本戦は一人ずつのサービスだったので前の回のグループ戦よりもさらに緊張しました。私は普段行っている訓練がレストランサービスなので、訓練で学ぶことを活かすことができました。しかし、英語でのサービスだったのでとても緊張しました。英語は苦手なので、毎日の通学時間に英語と向き合う時間に充てました。本番は緊張の中でしたが、詰まることもなくサービスができたと思います。また、苦手なワイヤンサービスは普段の訓練

一年中迎 愛果 さま
（鹿兒島女子高校卒）
訓練先美の里
サウスウイカガーデン



優秀賞

レストンサービスの訓練が活きた瞬間

自分のサービスに自信が付きました。来年のサービスコンテストではもっとレベルアップして臨めるように日頃からどんな時も笑顔で接客することを意識して頑張りたいです。

練習を意識することを心掛け、本番はほぼほぼサービスを提供することができたので良かったです。自分自身の成長に繋げることができたコンテストでした。この実力に満足せず、これからもサービス技術を磨き、自分が目指すサービススタップに近づけるよう日々努力していきたいです。



優秀賞

悔しさをハネに！

一年福山 翔 さま
（鹿兒島商業高校卒）
訓練先城山本丸鹿兒島
城山ガーデンズ水産

と思います。先生方に「惜しかったね」と励まされましたが、久しぶりに勝負の世界を味わうことができて、勝利の悔しさを感じ、楽しかったと思います。予選、決勝と進むうちに緊張し、言葉が囁むようになりまし。そこで「早口言葉をしたらいよいよ」と言われ、「生麦生米生卵」等をずっと言っていました。すると、スラスラと言葉を発することができ、とても感謝しています。今回改めて磨いたサービス技術と学んだ「守破離」を訓練先や次のコンテストに活かしていきたいと思。ソムリエナイフもたくさん使っていたい。次のコンテストでは絶対に勝ち、また検定取得も頑張りたいです。これからも周りへの支えや協力に感謝を忘れないようにしていきたいです。有難うございました。



「守破離しゆけい」剣道や茶道等で、修業における段階を象した。「守は、師や流派の教え、型技を忠実に守り、確実に身につける段階。「破は、他の師や流派の教えに一切も考え、良いものを取り入れ、心技を発展させる段階。「離は、一つの流派から離れ、独自の新しいものを生み出し確立させる段階。



優秀賞

サービスの楽しさを再発見

一年前田 朔良 さま
（鹿兒島女子高校卒）
訓練先KAWAHARA Kan

未来のサービスリーダーたちへ



貴校で開催された「サービスコンテスト」に審査員として参加させていただきました。学生たちが一生懸命取り組む姿や、その高い技術、そして心のこもったおもてなしに触れ、大変感動しました。審査をとおして、私自身も初心に立ち返るような貴重な時間となり、改めてサービスの素晴らしさを感じることができました。これからのサービス業界を担うホテ短生の皆さんには、大きな期待を寄せています。その熱意と努力を糧にさらに成長されることを心から楽しみにしています。これからも応援しています。

有馬 誠義

学生たちの成長を感じたサービスコンテスト



本校サービス教科担当講師として「サービスコンテスト」で審査員を務めさせていただきました。学生たちがこれまで積み重ねてきた練習や努力が、サービスの一つひとつにしっかりと表れており、その姿に深く感銘を受けました。当日の緊張感の中でも自分の力を精一杯発揮し、素晴らしいサービスを披露してくれた皆さんに心から拍手を送りたいと思います。今年の大会は例年以上にレベルが高く、学生たちの成長や熱意を間近で感じることができ、とても嬉しく思いました。この経験を糧に自信を持ってさらに努力を続け、サービス業界で輝く未来を築いてください。皆さん、本当にお疲れさまでした。そして素敵なお時間をありがとうございました。

福島 秀紀

夢と希望をかなえる場所、未来につながる二刀流
～ホテル・ブライダルスタッフへの最短距離～
収入を得ながら学べる学校

【一般入試 選考日】 ※社会人入学可

1/11(土)・1/25(土)・2/8(土)・2/22(土)・3/8(土)

※定員40名になり次第、募集は締め切ります。願書提出前に入試事務局(099-239-2601)にご確認ください。

厚生労働省・県知事認定校 職業訓練法人 鹿兒島観光技能訓練協会

鹿兒島ホテル短期大学校

〒892-0846 鹿兒島市加治屋町4番25号 FAX 099-226-2801

E-mail : khc@nissho.ac.jp https://hotetan.ac.jp/

お問い合わせ・
学校見学・進路相談の
お申し込みは

TEL 099-239-2601

ホテル



スマートフォン等でQRコードを読み取っていただくと、KYT鹿兒島読売テレビ「サービスコンテスト」のニュース動画(YouTube)をご覧いただけます。